尾久八幡

令和８年度９月号
令和８年９月１日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校 長 稲葉 裕之

この夏、各方面で活躍した八幡中生を紹介します！

夏休みは、時間的な制約も少ないため、練習試合や施設見学、地域行事への参加など、学期中よりも多様な活動が可能な期間です。そこで、本校生徒がこの夏休みに行った活動を紹介します。

Ⅰ 卓球部 その１ 都大会突破、関東大会出場 8/8(土)～10(月)

荒川区大会を勝ち抜いた卓球部は、７月22日（水）から24日（金）まで行われた第78回東京都中学校卓球選手権大会に出場、男子団体5位、女子団体3位という素晴らしい結果を収めました。これにより女子団体は3年連続で関東大会進出となりました。女子個人でも、１年 日下菜穂さんがベスト16となり、関東大会に出場することになりました。

第54回関東中学校卓球大会は、８月８日（土）から10日（月）までの日程で、神奈川県・秦野市「メタックス体育館はだの」で開催されました。当日は、ほぼ全部員が会場に駆け、熱い声援を送りました。結果、女子団体では、第１ステージで強豪校と対戦、惜しくも敗退となりました。また、日下さんは、１回戦は見事突破、しかし続く２回戦では惜しくも敗れてしまいましたが（相手選手はこのあと全国出場権を獲得しました）、本当によくがんばりました。皆さん、お疲れさまでした。

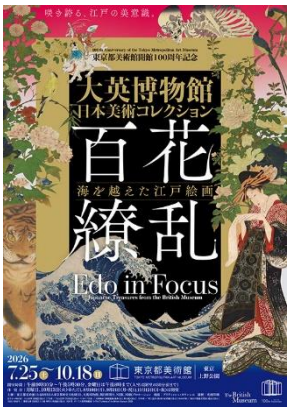
今回の大会は、応援で参加した次世代の部員たちにとっては、高いレベルの大会を間近で見ることができる貴重な経験ともなりました。これを糧とし、先輩たちの雪辱を果たすべく、さらに練習に励むと意気込んでいました。

Ⅱ 卓球部 その２ 東京カデット大会 日下菜穂さん 準優勝 8/18(土)

８月18日（火）に開催された、東京都卓球連盟主催の第37回東京カデット卓球大会に、１年生 日下菜穂さんが出場、カデット女子13歳以下の部で準優勝しました。この大会は東京都予選会を兼ねており、日下さんは、11月に群馬県高崎アリーナで開催される公益財団法人日本卓球協会主催 JOC ジュニアオリンピックカップ 2026 年全日本卓球選手権大会（カデットの部）に、東京都代表 2 名の一人として出場することになりました。おめでとうございます。がんばってきてください。

Ⅲ 美術部 東京都美術館 特別展見学　7月29日(水)

7月29日（水）、美術部は夏休みを利用し、上野にある東京都美術館で開催されている「大英博物館 日本美術コレクション 百花繚乱 ～海を越えた江戸絵画」に行ってきました。当日は10名の美術部員の生徒が参加しました。



大英博物館は、世界を代表するミュージアムのひとつです。本展では、四万点に及ぶ同館の日本コレクションから、江戸時代の屏風、掛軸、絵巻の絵画作品と、歌麿、写楽、北斎、広重など代表的な８人の浮世絵師による版画を中心に、優れた作品を厳選して展示されています。

以下、参加した生徒の感想を一部紹介します。

・色々な面白い作品や美しい作品があり、自分の作品づくりの参考にもなりました。大きな絵はとても迫力があり、ステキだなと思いました。
・知らない絵でも、日本画の工夫が感じられた。おなじみの日本画なども多く展示されていて、友達と楽しく鑑賞することができた。
・暑かったけれど、みんなで美術館に行けて楽しかったです。歴史や日本美術で習ったものがたくさん観られたのでよかったです。
・美術館の良さを完璧に理解し 100%楽しむには、まだ年を重ねないとだな、と思いました。

Ⅳ JRC トレセン 参加 8月14日（金）～16日（日）

日本赤十字社東京都支部主催の「青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター」が、「高尾の森 わくわくビレッジ」を会場に、今年も開催されました。中学生向けトレセンは8月17日から三日間の日程で行われ、都内の私立・公立中学校合わせて13校から37名の生徒が参加、本校からは次の4名に学校を代表して参加してもらいました。

3年
竹前裕勝さん、長谷川心結さん、松丸果永さん、榊原裕人さん

現地では、赤十字・国際人道法等の国際理解や災害学習、そして集団生活を通してのリーダーシップ・トレーニング・プログラムに取り組みました。特に、この3日間の生活のなかでは、指示されて動くのではなく、自分で考え行動する姿勢が重視されています。そのために、
ボランタリー・サービス(V.S.)：集団生活での課題を見つけ、自分ができることを提案、実践する
という活動が取り入れられており、これはまさに、JRC の態度目標である「気づき、考え、実行する」です。最初は戸惑いもありましたが、他校の生徒とも同じ JRC に関わる中学生として打ち解けていきながら、自ら率先して行う集団生活をみんなで作り上げていきました。学校で行う宿泊行事とはまた違った、有意義な宿泊体験でした。 毎年開催されているので、興味があれば参加してみてください。

Ⅴ 吹奏楽部 「都中学生吹奏楽コンクール」A 組 銀賞　8/7(金)

この夏も東京都中学生吹奏楽コンクールが7月27日から開催されました。本校吹奏楽部は今年度、「A組」にエントリー、「府中の森芸術劇場 どりーむホール」会場でＡ組最終日の8月7日（金）の演奏となりました。結果は、銀賞をいただくことができました。

昨年までの「東日本部門」（30名以下）から、今年は、一つ上の編成規模であるＡ組（50名以下）でエントリーしました。新たな挑戦でしたが、手ごたえが感じられ、今後につながる大会になりました。

Ⅵ ボランティア防災部 地域行事ボランティア　7月11日(土)

本校の正門前にある就労継続支援事業所「小台橋あさがお」は、パン製造販売や袋詰め、シール貼りなどを行っている施設です。こちらの施設公開が7月11日（土）に行われ、今年も本校ボランティア防災部の4名が、運営ボランティアとして参加しました。

２年
近藤寧音さん、川島夏佳さん、
加藤唯さん、 櫻井彩華さん

イベント当日は、人気のパン直売会をはじめ、ウクレレ生演奏やバルーンアートなどが行われ、本校の生徒は、あら坊・あらみぃの着ぐるみなどのお手伝いをさせていただきました。また当日、滝口区長からお声かけいただき、ボランティア防災部の活動内容についても説明させていただきました。

この夏は他にも、次の生徒が参加してくれました。

荒川区立中学校防災部被災地訪問 （7/27・28）
２年　近藤寧音さん、 加藤唯さん

荒川区子ども議会 （8/25）
３年　長谷川心結さん、 2年 斉藤 麻さん

荒川区中学校ワールドスクール （8/4～8/7）
３年　小林凛子さん、杉山彩海さん、鈴木翔太さん、本間瑛士さん

中学校ワールドスクール 秋田市役所にて沼谷秋田市長と

いずれも、普段の学校生活とは違う環境・メンバーの中で、日頃できない新たな体験・経験をすることができたのではないかと思います。今後もこうした機会があれば、参加を希望してくれればと思います。

JRCの3つの実践目標の一つ「奉仕」に取り組みました。

“JRCクリーンボランティア”（地域清掃） 7月10日（金）

尾久八幡中学校は青少年赤十字＝JRC加盟登録校です。その活動の一環として、しばらく行っていなかった“JRC清掃ボランティア”（地域清掃）を、一昨年度から、JRC 美化委員会が中心となり復活させました。各学期末に1回、毎回ボランティアでの参加を募っています。この1学期は、三者面談最終日の7月10日（金）に実施しました。当日は22名の生徒がボランティア参加してくれ、JRC美化委員と合わせ、総勢38名で実施しました。

ボランティア参加

3年 前田瑠花さん、佐野泰志さん、福島広人さん、長谷川心結さん、松丸果永さん、佐久間和博さん、中山 華さん、竹前裕勝さん、松吉柊哉さん、廣瀬 介さん、佐藤ノアさん、岩下和叶さん、堀口有里紗さん、藤木美香さん、大井夢愛さん、飯田桃子さん、田村蒼生さん、吉川 薫さん

2年 山口葵生さん、高野 遥さん、鈴木 雅さん

1年 安部諒登さん

学校を出発、宮前公園を手分けしてゴミや落ち葉を拾いました。当日は熱中症防止等暑さ対策から、短時間での活動となりましたが、そのなかでも、生徒たちは意欲的に取り組んでいました。

JRCには3つの実践目標「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」があります。なかでも「奉仕」は、義務や強制でなく、社会の一員としての自覚に根ざした自発的な行動の大切さを示しています。JRC 美化委員会が活動を企画し、そこに他の生徒がボランティアとして参加するという姿は、まさにそうしたJRCの精神そのものです。また、その活動を通じて、地域＝身近な“社会”に対して貢献する喜びを感じてくれたら、嬉しく思います。これからも、多くの生徒がこうした機会があれば参加してほしいと思います。そして、このような尾久八幡中学校の“JRC活動”というバトンを繋いでいってください。